



何より関係省庁が一体となり
CLTの普及に取り組んでいて

2024年度までに製品価格を
7万~8万円/m²まで半減させ、
施工コストもRC造などと同等
にする計画だ

力が入ってますね。
話題性はありそう



補助制度もあるし
計画しだいで検討価値
はあるよ

工法はイメージできたから
あとは防火だな。
規模と防火地域、用途で
規制を整理しないと



そうだね

まず
規模だけど

高さが13m、延べ面積が
3000m²を超える建物は
耐火構造にする必要がある

大規模建築物の構造制限 (建築基準法21条)

高さ、軒高	階数	
13m、9m超	4~	
	3	①1時間準耐火の措置など
	2	①1時間準耐火の措置など
	1	②30分の加熱に耐える 措置など
13m、9m以下		

耐火構造など
 3000m²
延べ面積
 一般木造で可



木造でも
耐火建築物が
できるの?

できるよ

性能規定化により
木造でも一定の
耐火性能が担保されれば
建てられる

耐火時間による階数の制限 (建築基準法施行令107条)

1時間耐火で上から4階まで建設可能に

2時間耐火で上から14階まで建設可能に
床利用なら階層制限なし

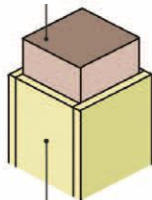
耐火時間	柱・梁	間仕切壁(耐力壁) 外壁(耐力壁)	床	最上階から数えた階数
1時間	1時間	1時間	1時間	1
1時間	1時間	1時間	1時間	2
1時間	1時間	1時間	1時間	3
1時間	1時間	1時間	1時間	4
2時間	2時間	2時間	2時間	5
2時間	2時間	2時間	2時間	6
2時間	2時間	2時間	2時間	7
2時間	2時間	2時間	2時間	8
2時間	2時間	2時間	2時間	9
2時間	2時間	2時間	2時間	10
2時間	2時間	2時間	2時間	11
2時間	2時間	2時間	2時間	12
2時間	2時間	2時間	2時間	13
2時間	2時間	2時間	2時間	14
3時間	3時間	3時間	3時間	15
3時間	3時間	3時間	3時間	16
3時間	3時間	3時間	3時間	17
3時間	3時間	3時間	3時間	18
3時間	3時間	3時間	3時間	19
3時間	3時間	3時間	3時間	20



国土交通大臣認定を受けている耐火部材

メンブレン型

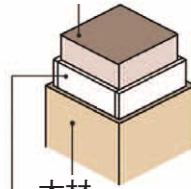
木構造支持部材



耐火被覆材

燃え止まり型

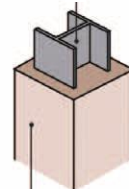
木構造支持部材



燃え止まり層 (モルタル、不燃木材など)

木質ハイブリッド型

鉄骨



燃えしろ (木材)

それはつらいな。木造の緩和規定はないの？

学校などの3階建ては一定の延焼防止措置を講じた1時間準耐火構造で建てられる

また延べ面積3000㎡超の建物は所定の壁などで区切れば準耐火建築物で済む

この緩和規定の適用範囲は？

地域による防火の規制がない場合だ
防火地域や準防火地域では別途規模による規制がある



「燃えしろ設計」の概要

有効断面

燃えしろ

構造材の表面が焼損しても構造上支障のないように部材断面を増しておく設計法。JAS適合の製材や集成材を用いて計画する

